

掲載号：Vol.14No:1(37)

発行月：平成21年8月



薬局長 齊藤拓哉

当薬局は、昭和61年4月より現在の建物で営業しています。(株)アミックの系列店が8つある中で、規模が1番大きい店舗です。パート社員を含め薬剤師26名、事務員22名で調剤業務を主に行っています。中通総合病院の処方箋が主ですが、他院からの処方箋、夜間や休日の救急の処方箋にも対応しています。年中無休のため、夜間の問い合わせにも対応できるようにしています。



当薬局の待合室は少し広いため、事務員が案内係として1人配置され、患者さんの問いかけに答えられるようにしています。渡薬カウンターは立ちブース4、



座りブース4の計8ヶ所あります。座りブースには各々レジがあり、その場でお会計ができます。自由に選べますが、案内係が様子を見てブースに誘導することもあります。歩くことが困難な患者さんには、薬剤師が直接座っている所へ薬を持っていき指導しています。昼コーナー(5帖程度)もあり、おもちゃや絵本も備えて、小さなお子さんや、足を伸ばしたいお年寄りに好評です。



開局間もない頃からの取り組みとして、毎月1回患者さん向けの教室を、待合室にて行

っています。薬剤師が持ちまわりで、模造紙に書いたもの（10枚前後）を使い、さまざまな疾病と薬について取り上げてきました。新人も中堅も疾病や薬の勉強に加え、患者さんの前で発表するという貴重な体験をしています。そんな経験を日々の服薬指導にも役立てています。発表後は内容をまとめたものを“みんなの教室”として発行しています。また開局当初から“薬局だより”も月1回発行を続けています。局内では、薬剤師は月1回の勉強会を行っており、新薬をはじめ薬品情報を収集しています。また、写真のように、ロールプレイ研修も行っています。

年中無休の調剤薬局として、患者さんのニーズを把握し地域に貢献できるよう、職員一同、今後も努力を続けます。

(文責 岩川牧子)

